

科目	理学療法管理学概論	担当	山田 和政	履修学年	3年
時間数	90分×時限×8回(週1回)	履修区分	必修	単位数	1単位

【授業目標・到達目標】

本講は、より質の高い理学療法サービスを提供するため、保健・医療・福祉に関する制度や職業倫理について学び、臨床教育や臨床研究の意義について理解する。また、スタッフ研修のありかたや理学療法に関わる各種の記録・報告のもつ意義を知り、組織管理・運営に関わる職場管理能力を養う。受講者は、臨床現場において患者に対して一定水準以上の治療サービスが効果的に提供されるために必要なマネジメントについて知識を修得できる。

【履修注意】

理学療法部門の合理的な管理・運営がなされるよう当該部門の1スタッフとして協力的かつ的確な行動が取れる資質養成に重要な授業であり、真摯に取り組むこと。

【評価方法】

講義後小テスト・課題レポート40%、期末試験60%、出席状況(減点:遅刻・早退3点・欠席5点)より総合的に評価する。

【試験について】

期末試験として筆記試験を行う。

再試験対象者の条件:総合評価で60点未満を再試験の対象とする。

【予習・復習】

講義毎の復習を十分に行い、理解できなかった部分については、次の講義で積極的に質問すること。

【教科書】

指定なし。

【参考書】

指定なし。

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	理学療法と管理	医療上の管理、医療事故の防止、感染予防策
2	職場管理①	臨床教育、卒後教育システム、臨床研究、EBPT
3	職場管理②	医療保険制度のしくみ、医療保険領域での施設基準と診療報酬
4	職場管理③	介護保険制度の経緯としくみ、介護保険領域での施設基準と介護報酬
5	職場管理④	障害者自立支援法、障害者総合支援法の経緯としくみ
6	職場管理⑤	医療経済学、社会資源
7	職業倫理	守秘義務、個人情報保護、説明と同意、自己決定権の尊重
8	期末試験	7コマの復習・確認・総まとめ
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		